

# ※ 必ずお読みください！ ※

## JAVAのアップデートについて

---

### ※ご注意※

2013/2/28現在、JAVA7の最新バージョンへアップデートを実施すると、当社製パソコンソフトウェアが起動しなくなる現象が発生しております。

パソコンの画面にJAVA7のアップデート（更新）を促す表示がされた場合は、「アップデートしない」選択をするよう、お願い致します。

### 【詳細】

現在、当社で確認しているのは、最新JAVAである“JAVA7 UPDATE15”のバージョンにアップデートすると、当社製ソフトウェアが起動しなくなることを確認しております。

対象ソフトウェア

- ・ 養液王700パソコンソフトウェア
- ・ ハウスメールF通信ソフトウェア

詳しい原因は調査中ですが、ORACLE社製、JAVA7の不具合の可能性が考えられます。当社パソコン用ソフトウェアは、殆どのパソコンに標準でインストールされている「JAVA」と言われる言語で動作している為、不具合を起こしているJAVAに更新してしまうと、動作が出来なくなります。

当社CD-ROM付属の“JAVA7インストーラー”では、発生しない事が確認できております。（上記インストーラーは、“JAVA7 UPDATE7”のバージョンが同梱されております。）

### 【症状及び発生について】

症状は下記の通りです。

- ・ 当社ソフトウェアの起動アイコンをクリックしても、起動画面も何も表示されず、マウスの砂時計マークが消え、何事も無かったかのように通常のWindowsの待機状態となります。

この症状は、インターネットに接続した事があるパソコンで発生します。

“JAVA7 UPDATE15”は2013/2/19頃リリースされておりますので、インターネットに上記日付以降に接続し、JAVAをアップデートしたパソコンが対象となります。

JAVAアップデートを実施した事が無い、インターネットに接続されていないパソコンでは当症状及び、問題は発生しません。

## 【アップデートしてしまったパソコンでの復旧方法】

J A V A 7 自体に、米国土安全保障省・日本情報処理推進機構より、脆弱性の警告が発令されました。従って、下記URLリンクの資料（“java7to6.pdf”）の手順に基づき、J A V A 6 への切り替え（ダウングレード）を推奨致します。基本の手順の流れはこの資料を参照して下さい。

（復旧には、パソコンがインターネットに接続されている必要があります。）

[ J A V A 7 から J A V A 6 への切り替え資料（“java7to6.pdf”） ]

<http://www.jop.co.jp/tool/java7to6.pdf>

[手順]

- ① 上記URLリンク資料中の、「1. Javaのアンインストール」を参照し、J A V A 7 及び他のバージョンのJ A V A 全てを、パソコンからアンインストール（削除）します。
- ② 下記URLリンクのJ A V A 6 最新バージョンをダウンロードし、インストールします。

[ J A V A 6 UPDATE 4 3 インストーラー ]

32 ビット : <http://www.jop.co.jp/tool/jre-6u43-windows-i586.exe>

64 ビット : <http://www.jop.co.jp/tool/jre-6u43-windows-x64.exe>

- ③ 下記URLリンクの当社製ソフトウェアをダウンロードし、上書きインストールします。

[ハウスメールF通信ソフトウェア]

32 ビット : <http://www.jop.co.jp/tool/HMFApp32.exe>

64 ビット : <http://www.jop.co.jp/tool/HMFApp64.exe>

[養液王700パソコンソフトウェア（サービス版）]

32 ビット : <http://www.jop.co.jp/tool/JS700App32.exe>

64 ビット : <http://www.jop.co.jp/tool/JS700App64.exe>

「養液王700パソコンソフトウェア（オプション版）」は個別対応とさせていただきます。

- ④ 当社製ソフトウェアの起動と動作を確認します。

もし、上記手順で復旧しない場合は、上記手順「①」と「②」の間に、下記を追加して再度実行して下さい。

[手順①´] Windowsのシステムドライブ内の、“Program Files”と

“Program Files(x86)”内の“J A V A”フォルダを全て削除します。

その後、手順「②」以降を実施します。

※上記フォルダは、WINDOWSのバージョンにより、どちらか、もしくは両方のフォルダが存在します。上記以外のフォルダは、決して削除しないで下さい。

当社付属CD-ROMにも、J A V A インストーラーが同梱されておりますが、上記の通り、J A V A 7 には脆弱性が発見されておりますので、上記の手順に基づき、J A V A 7 の完全アンインストール、J A V A 6 への切り替えを推奨致します。